

2023年度 事業報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

東京オペラシティコンサートホール、リサイタルホール及び東京オペラシティアートギャラリーにおいて、主催音楽事業、主催美術事業、貸しホール事業及び文化施設管理事業を次のとおり実施した。

I. 公益目的事業について

1. 主催音楽事業

主催公演 35 公演、共催公演 11 公演の計 46 公演を実施。

主催公演	コンサートホール	11 公演
	リサイタルホール	12 公演
	無料公演 (ヴァイジュアル・オルガコンサート)	10 公演
	B→C 地方公演 (名古屋・仙台)	2 公演
共催公演	コンサートホール・リサイタルホール	11 公演

2. 顕彰事業及び作曲賞

初代芸術監督であった武満徹氏の「大いなる期待を感じさせる独創的な主張を持った作品が生み出されることを願う」との意思に鑑み、武満徹作曲賞（作曲コンクール・顕彰事業）を実施している。

2023年度は、作曲家近藤譲氏を審査員に、同時代音楽企画『コンポージアム』の一環として5月28日に「武満徹作曲賞本選演奏会」を開催した。受賞者は以下の通りである。

第1位	マイケル・タプリン (イギリス)
第2位	ギジェルモ・コボ・ガルシア (スペイン)
同	山邊光二 (日本)
第3位	ユーヘン・チェン (中国)

3. 主催美術事業

アートギャラリーにて、4回の企画展を実施した。

<企画展・収蔵品展・project N>

会 期	2023年4月15日から 6月18日(57日間)	2023年7月6日から 9月24日(69日間)	2023年10月13日から 12月24日(63日間)	2024年1月17日から 3月24日(58日間)
企 画 展	今井俊介展	野又穫展	石川真生展	ガラスの器と静物画 山野アガーツ陽子と18人の画家
収 蔵 品 展	寺田コレクションハイライト (前期)	寺田コレクションハイライト (後期)	ひとの顔	静物画の世界
project N	山口由葉	小林紗織	土井沙織	宮林妃奈子

4. 助成等

音楽事業について、「コンポージアム 2023」に対し公益財団法人ロームミュージックファンデーションより250万円の助成を受けた。

5. 寄付金等

賛助会費2,335万円の他、美術事業について、「野又穫展」対しホワイトキューブ社より7,500ドル(円換算105万円)の寄付を受けた。

II. 収益事業について

コンサートホール、アートギャラリー等の文化施設オーナーから受託した事業は、次のとおりである。

1. 貸しホール事業

(1) コンサートホール

公演件数は274件(一般貸し公演242件、主催・共催公演32件)、前年度比+10件となり新型コロナウイルス感染症の影響がほぼなかった2019年度の276件に迫る水準まで回復した。

(2) リサイタルホール

公演件数は204件(一般貸し公演190件、主催・共催公演14件)、前年度比▲4件となった。
東京フィルハーモニー交響楽団のリハーサル利用(97件)と合わせた件数では301件となり、前年度比+12件増となった。

2. 文化施設管理事業

コンサートホール（CH）、リサイタルホール（RH）ともに開館 26 年目、アートギャラリー（AG）については開設 24 年目を迎えた。施設の基本である躯体・内装・電気設備・空調設備・衛生設備・弱電等に経年劣化による故障・不具合が発生し、その都度修理対応を行ってきている。

2023 年度も引き続き順次設備更新を進め、大規模な工事としては、C 棟・A 棟・T 棟 ITV 設備更新第一期、C 棟・A 棟・T 棟非常照明設備更新（LED 化）、C 棟コンサートホール舞台用特殊照明設備更新、C 棟避難階段手摺設置工事を行った。これらと併せて年間計画による設備保守、工事とも予定通りに行い、施設管理事業を安全かつ円滑に遂行した。

2023 年度の主な取り組みは以下の通りである。

1. C 棟・A 棟・T 棟 ITV 設備更新 第一期
2. C 棟・A 棟・T 棟 非常照明設備更新（LED 化）
3. C 棟 CH 舞台用特殊照明設備更新
4. C 棟 CH 棟避難階段手摺設置工事
5. C 棟 空調機ベアリング取替
6. C 棟 ホール改修工事基本計画策定に着手
7. A 棟 空調機アルカリ脱臭フィルター取替

2023年度事業報告 附属明細書

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2024年6月

公益財団法人 東京オペラシティ文化財団